



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月6日

上場会社名 神田通信機株式会社  
コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 磯田 滋文  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東  
TEL 03-3252-7731

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,822	14.1	112	5.9	156	5.8	96	13.5
2023年3月期第2四半期	2,472	1.9	106	149.9	147	90.2	111	216.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 182百万円 (57.7%) 2023年3月期第2四半期 115百万円 (21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	41.25	
2023年3月期第2四半期	47.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	8,080	5,262	65.1	2,245.70
2023年3月期	8,602	5,281	61.4	2,218.23

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,262百万円 2023年3月期 5,281百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		60.00	60.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				61.00	61.00

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,850	2.2	250	48.3	320	42.8	180	53.1	77.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,623,227 株	2023年3月期	2,623,227 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	279,787 株	2023年3月期	242,189 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,347,081 株	2023年3月期2Q	2,372,728 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行され、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しました。一方、長期化する半導体の供給不足による部品供給の滞りやウクライナ情勢等を背景とする原材料やエネルギー価格の高騰、金利・為替・株式等の金融市場の変動等の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、企業価値向上に向けて、「存在意義の確認」に継続して取り組んでおります。情報通信事業では、24時間365日対応の強みを活かし、ネットワークシステム・クラウドPBX・マルチゲートウェイ等の新規事業に取り組むとともに、保守料・利用料を増やし、収益性の向上を目指しております。照明制御事業は、競争の激しいゼネコン等への重層的なアプローチで、事業規模拡大に取り組ましました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は28億22百万円(前年同四半期比14.1%増)となり、営業利益は1億12百万円(前年同四半期比5.9%増)、経常利益は1億56百万円(前年同四半期比5.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は96百万円(前年同四半期比13.5%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 情報通信事業

従来のネットワークインフラの設計・提案・構築、お客様の問題解決につながるソリューション提案を積極的に展開いたしました。また「社会福祉協議会向け会員総合情報システム[こころ]」「各種子供施設様向け支援システム[CoDMON]」「様々な設備をつなぐソフトウェア[マルチゲートウェイ]」等のネットワークインフラ構築と利用料ビジネスを推進しました。これらにより、受注が好調に推移したことにより手持ち工事が順調に進捗し売上が前年を上回る一方、利益は不採算案件の発生および労務費等の固定費の増加も相まり前年を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は25億10百万円(前年同四半期比10.7%増)、営業利益は94百万円(前年同四半期比6.4%減)となりました。

#### ② 照明制御事業

DALI制御による照明制御システムの設計・販売・施工を軸として、売上規模の拡大のため、ゼネコン等を中心に積極的にビジネスを展開いたしました。新築ビル案件のスマートビル化対応の需要が増えており、大手ゼネコンや照明メーカーとの他社協創も進めております。これらにより、受注が好調に推移したことにより手持ち工事が順調に進捗し、売上・利益ともに前年を上回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2億81百万円(前年同四半期比61.5%増)、営業損失は0百万円(前年同四半期は営業損失12百万円)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸を事業としており、売上高は30百万円(前年同四半期比0.0%増)、営業利益は17百万円(前年同四半期比0.5%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は80億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億21百万円減少しました。これは主に、受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産が5億41百万円、現金預金が1億8百万円減少し、投資有価証券が1億30百万円増加したこと等によります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は28億17百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億2百万円減少しました。これは主に、支払手形・工事未払金等が2億82百万円、未払法人税等が1億7百万円減少したこと等によります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は52億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して19百万円減少しました。これは主に自己株式が66百万円、利益剰余金が46百万円減少し、その他有価証券評価差額金が88百万円増加したこと等によります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は前連結会計年度末と比較して1億8百万円減少し22億46百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1億33百万円（前年同四半期は58百万円の支出）となりました。これは主に売上債権の減少5億81百万円等の増加要因があった一方、仕入債務の減少2億83百万円等の減少要因があったことによるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は15百万円（前年同四半期は1億57百万円の収入）となりました。これは主にリース投資資産の回収による収入38百万円等の増加要因があったことによるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2億58百万円（前年同四半期は1億78百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額1億41百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、企業を取り巻く環境が不透明であることから、今後の国内の設備投資動向等により、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績見通しに修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,716,339	2,607,744
受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産	2,101,215	1,560,195
未成工事支出金	132,099	196,078
仕掛品	14,009	10,333
その他の棚卸資産	7,564	7,525
その他	157,628	159,539
貸倒引当金	△5,267	△3,176
流動資産合計	5,123,589	4,538,240
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	281,987	274,884
土地	1,240,673	1,240,673
その他（純額）	17,567	15,432
有形固定資産合計	1,540,228	1,530,990
無形固定資産	35,848	30,265
投資その他の資産		
投資有価証券	1,380,870	1,511,376
繰延税金資産	165,081	114,237
その他	364,392	363,182
貸倒引当金	△7,638	△7,655
投資その他の資産合計	1,902,707	1,981,141
固定資産合計	3,478,783	3,542,397
資産合計	8,602,372	8,080,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,162,183	879,416
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	167,868	60,589
賞与引当金	180,340	181,170
役員賞与引当金	33,478	2,800
その他	474,902	393,881
流動負債合計	2,218,773	1,717,857
固定負債		
リース債務	189,423	177,332
退職給付に係る負債	836,945	844,197
役員退職慰労引当金	53,968	57,009
その他	21,575	21,575
固定負債合計	1,101,912	1,100,114
負債合計	3,320,685	2,817,972
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,103,093	1,111,633
利益剰余金	2,510,257	2,464,206
自己株式	△178,100	△245,050
株主資本合計	4,746,074	4,641,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	533,457	622,128
退職給付に係る調整累計額	2,154	△1,077
その他の包括利益累計額合計	535,612	621,050
純資産合計	5,281,687	5,262,664
負債純資産合計	8,602,372	8,080,637

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,472,697	2,822,030
売上原価	1,741,003	2,023,169
売上総利益	731,694	798,860
販売費及び一般管理費	625,380	686,315
営業利益	106,313	112,544
営業外収益		
受取配当金	16,181	19,409
受取手数料	22,262	21,920
その他	5,301	3,578
営業外収益合計	43,745	44,908
営業外費用		
支払利息	1,313	1,313
その他	1,145	2
営業外費用合計	2,458	1,315
経常利益	147,600	156,137
特別利益		
投資有価証券売却益	31,031	—
特別利益合計	31,031	—
税金等調整前四半期純利益	178,631	156,137
法人税、住民税及び事業税	59,739	46,153
法人税等調整額	6,953	13,172
法人税等合計	66,692	59,325
四半期純利益	111,939	96,811
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,939	96,811

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	111,939	96,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,756	88,670
退職給付に係る調整額	△3,091	△3,232
その他の包括利益合計	3,664	85,438
四半期包括利益	115,603	182,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,603	182,250

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	178,631	156,137
減価償却費	18,651	19,549
株式報酬費用	4,473	6,139
退職給付費用	△4,455	1,552
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△560	△2,072
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,430	830
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,415	△30,678
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,542	1,041
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,041	3,041
受取利息及び受取配当金	△17,591	△20,225
支払利息	1,313	1,313
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31,031	—
売上債権の増減額 (△は増加)	589,482	581,016
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△28,331	△60,264
仕入債務の増減額 (△は減少)	△477,778	△283,528
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△104,157	△74,306
その他の資産の増減額 (△は増加)	10,439	△1,696
その他の負債の増減額 (△は減少)	△69,577	△33,967
小計	58,246	263,881
利息及び配当金の受取額	17,919	20,408
利息の支払額	△1,316	△1,315
法人税等の支払額	△133,218	△149,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	△58,367	133,458
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△334,688	△334,688
定期預金の払戻による収入	334,688	334,688
有形固定資産の取得による支出	△2,362	△15,600
投資有価証券の売却による収入	31,360	—
投資有価証券の取得による支出	△2,592	△2,925
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
リース投資資産の回収による収入	35,334	38,503
差入保証金の差入による支出	△440	△155
差入保証金の回収による収入	485	160
無形固定資産の取得による支出	△2,059	△1,408
貸付金の回収による収入	90	90
その他の支出	△2,687	△2,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	157,127	15,976
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△38,154	△40,182
配当金の支払額	△140,195	△141,800
自己株式の取得による支出	△56	△76,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,406	△258,044
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△79,646	△108,608
現金及び現金同等物の期首残高	2,437,357	2,354,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,357,711	2,246,009

- (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	2,268,371	174,235	30,090	2,472,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,268,371	174,235	30,090	2,472,697
セグメント利益又は セグメント損失(△)	101,012	△12,587	17,888	106,313

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	2,510,608	281,324	30,096	2,822,030
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,510,608	281,324	30,096	2,822,030
セグメント利益又は セグメント損失(△)	94,584	△24	17,985	112,544

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。